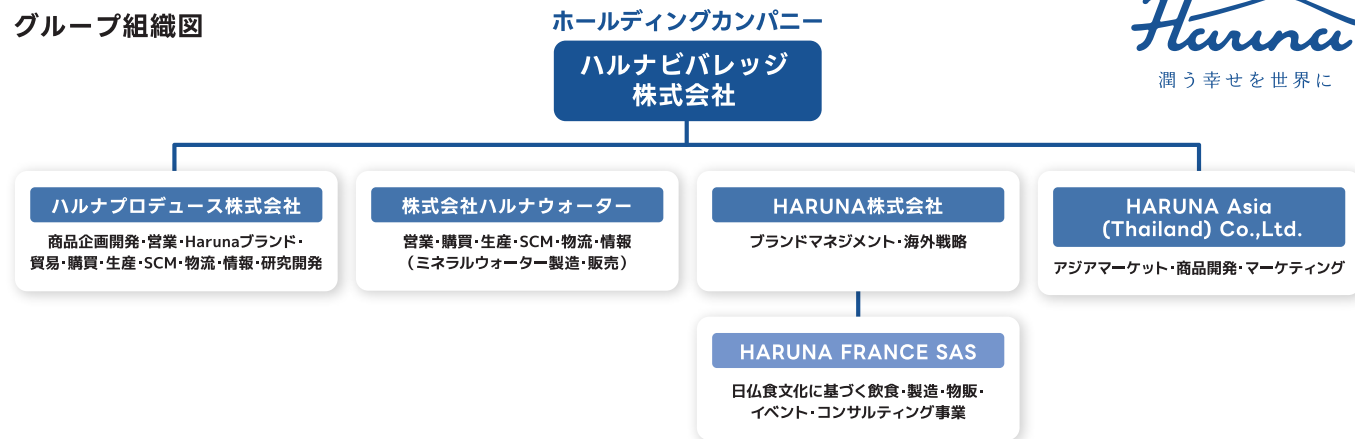


グループ会社概要

グループ組織図



会社名	ハルナビレレッジ株式会社(持株会社)
事業内容	当社グループにおける経営戦略・人事・財務経理・DX・ビジネススクール
創業	1996年2月
資本金	4億9,530万円
従業員数	グループ全体 561名
グループ会社	ハルナプロデュース株式会社 株式会社ハルナウォーター HARUNA株式会社 HARUNA Asia(Thailand) Co.,Ltd.

経営理念

顧客志向を経営の核として
顧客評価に値する品質とは何かを問い
顧客思考を超える製造とは何かを考え
顧客歓喜の果実を己の収穫とする

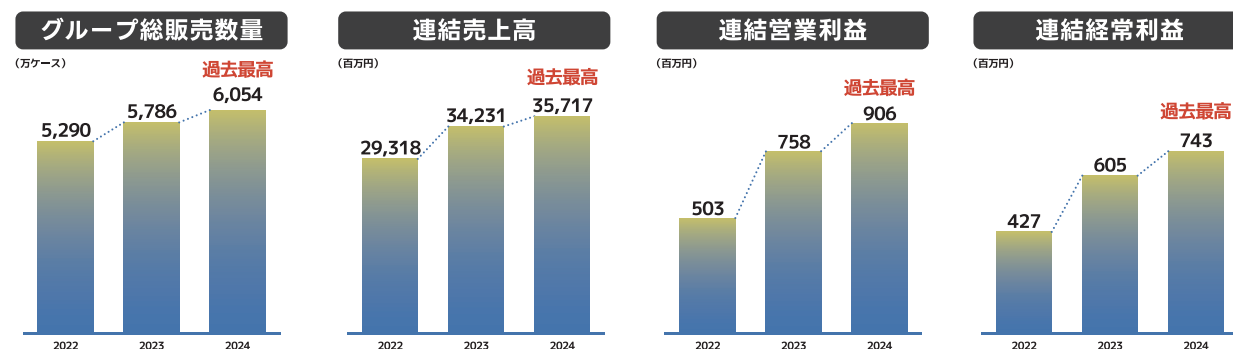
ビジョン

社会に幅広く必要とされる飲料を創造し、「飲む感動」「美味しさ」「喜び」「新しさ」を通じて皆様に信頼される企業グループを目指すとともに、全てのステークホルダーの満足を追求し持続的な企業価値向上を図る

行動理念

顧客満足なくして会社の繁栄はない
会社の繁栄なくして社員の幸せはない
社員の幸せなくして顧客の満足はない

連結P / L総括 ※下記数値は、表示未満単位は全て四捨五入にて表記しております



ハルナグループ役員

ハルナビレレッジ株式会社



ハルナビレレッジ株式会社

役員スキルマトリクス

氏 名	役 職	経営・事業戦略	グローバル経営	サステナビリティ	法務・リスク	財務・会計	人事・人材戦略	研究・開発	Hdx・知財
青木 麻生	代表取締役社長	●	●	●			●	●	●
栗原 健一	専務取締役	●		●	●	●	●		●
小出 信介	非常勤取締役	●		●	●	●			●
梅野 匡俊	社外取締役	●		●			●	●	●
尾崎 聖治	監査役	●		●	●		●		●

ハルナプロデュース株式会社



株式会社ハルナウォーター



HARUNA株式会社



HARUNA Asia(Thailand) Co.,Ltd.



グループ会社 取締役・執行役員スキルマップ

氏 名	パーソナリティー					行動モデル				Specialty 専門分野
	外交的	持久力	活動的・指導力	忍耐力・持久力	柔軟性・適応力	インスピレーション	シンキング	フィーリング	プラクティカル	
山崎 敦也	●		●		●	●		●		グループ CMO 営業戦略 統括執行責任者
ピーター・トーマス	●				●	●	●	●	●	グループ CIO グローバルイノベーション戦略・新ビジネスプロジェクト
中澤 幹彦		●	●	●				●	●	グループ CPO 生産戦略立案
古市 直也		●		●	●			●	●	品質・環境・エネルギー兼 FP&A
青木 日出		●			●	●			●	海外事業
松下 護	●		●		●		●			海外事業
櫻井 裕太郎			●	●		●			●	営業
土屋 勝			●		●			●	●	生産統括

氏 名	パーソナリティー					行動モデル				Specialty 専門分野
	外交的	持久力	活動的・指導力	忍耐力・持久力	柔軟性・適応力	インスピレーション	シンキング	フィーリング	プラクティカル	
松井 健一		●	●		●				●	営業・商品開発・物流 協創事業統括
松田 貴之	●			●		●		●		営業責任者・ブランドマネジメント
松尾 正人		●	●	●		●		●		製造統括・協創事業
青木 弘一	●				●			●	●	製造統括
横澤 光洋		●		●			●		●	品質保証統括
中山 広樹		●		●	●				●	製造統括

ハルナビバレッジ株式会社

商号	ハルナビバレッジ株式会社
創業	1996年2月23日
所在地	【東京本社】 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-8-4 日本橋さくら通りビル2F TEL / 03-3275-0191(代) FAX / 03-3275-0192 【群馬本社】 〒370-3531 群馬県高崎市足門町39-3 TEL / 027-387-0101(代) FAX / 027-387-0102
資本金	4億9,530万円(発行済株式数10,578株)
連結売上高	357億円(2025年3月末)
事業内容	持株会社・経営戦略・人事・財務経理
役員	代表取締役社長 青木 麻生 専務取締役 栗原 健一 取締役【非常勤】小出 信介 取締役【社外】梅野 匡俊 監査役【社外】尾崎 聖治



▲ 東京本社



▲ 高崎本社・創業記念館



▲ 高崎プラント



▲ 榛東物流・倉庫



▲ ディストリビューションセンター



▲ タニガワプラント



▲ 和歌山プラント

ハルナイノベーションセンター

名称	ハルナイノベーションセンター
創立	2024年12月1日
所在地	〒370-3531 群馬県高崎市足門町339-1
事業内容	新規事業の創出 共創によるイノベーション推進 先端技術の活用と実証 社外パートナー・地域社会との連携強化 人材育成と組織の活性化



▲ ハルナイノベーションセンター

ハルナプロデュース株式会社

商号	ハルナプロデュース株式会社
創業	2009年4月1日
所在地	【本社・工場】 〒370-3531 群馬県高崎市足門町39-1 TEL / 027-372-6911 FAX / 027-372-6912 【マーケティング本部】 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-8-4 日本橋さくら通りビル2F TEL / 03-3275-0191 FAX / 03-3275-0192 【TOKYO R&D LAB】 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-15-11 YSビル1F TEL / 03-6222-9187 FAX / 03-6222-9188 【大阪営業部】 〒640-0441 和歌山県海南市七山711-1 ハルナプロデュース株式会社和歌山プラント内 TEL / 073-486-0231 FAX / 073-486-0210 【ハルナプラント】 〒370-3531 群馬県高崎市足門町39-1 TEL / 027-372-6911 FAX / 027-372-6912 【タニガワプラント】 〒379-1307 群馬県利根郡みなかみ町政所1011 TEL / 0278-62-1111 FAX / 0278-62-1144 【和歌山プラント】 〒640-0441 和歌山県海南市七山711-1 TEL / 073-486-0231 FAX / 073-486-0210 【ディストリビューションセンター】 〒370-3504 群馬県北群馬郡榛東村広馬場3044-1 TEL / 0279-25-8385 FAX / 0279-54-6115

事業内容 商品企画開発・営業・ハルナブランド・貿易・購買・生産・SCM・物流・情報・研究開発

役員	代表取締役社長 栗原 健一 専務取締役 山崎 敦也 専務取締役 ピーター・トーマス 専務取締役 中澤 幹彦 常務取締役 古市 直也 専務執行役員 松井 健一 常務執行役員 松田 貴之 常務執行役員 松尾 正人 執行役員 青木 弘一 執行役員 横澤 光洋
----	--

株式会社ハルナウォーター

商号	株式会社ハルナウォーター
創業	2023年4月12日
所在地	〒399-8301 長野県安曇野市穂高有明7378-6 TEL / 0263-83-8632 〒399-8501 長野県北安曇郡松川村7064-200 TEL / 0261-61-1132
事業内容	ミネラルウォーターの製造・販売 その他清涼飲料水の製造・販売 PET容器の成型加工・倉庫業 不動産の賃借業務
役員	代表取締役社長 青木 麻生 専務取締役 中澤 幹彦 取締役 櫻井 裕太郎 取締役 土屋 勝 執行役員 中山 広樹



▲ 安曇野プラント



▲ 松川プラント



▲ HARUNA FRANCE SAS



▲ HARUNA Asia(Thailand)

HARUNA株式会社

商号	HARUNA株式会社
創業	2008年4月1日
所在地	〒103-0027 東京都中央区日本橋3-8-4 日本橋さくら通りビル2F TEL / 03-3517-5745 FAX / 03-3517-5759
事業内容	ブランドマネジメント・海外戦略
役員	代表取締役社長 青木 日出生 取締役 青木 麻生 取締役 栗原 健一

HARUNA FRANCE SAS

商号	HARUNA FRANCE SAS
創業	2025年2月1日
所在地	8, Rue de l'Université 75007 Paris, France +33 1 77 350500
事業内容	日仏食文化に基づく飲食・製造・物販・イベント・コンサルティング事業
役員	Regional Director 青木 日出生 Director ランディ・ヤローズ

HARUNA Asia (Thailand) Co.,Ltd.

商号	HARUNA Asia (Thailand) Co.,Ltd.
創業	2013年4月22日
所在地	32/23, Sino-Thai Tower 4F., Sukhumvit 21 Rd. (Asoke), Klongtoey-Nua, Wattana, Bangkok, 10110 THAILAND TEL +(66) 2258-0937 FAX +(66) 2258-0939
事業内容	アジアマーケット・商品開発・マーケティング
役員	代表取締役社長 松下 護

全国のパートナー協力工場

ハルナグループは、品質と生産能力を担保するために、国内の北は北海道から南は九州まで協力工場とパートナーシップを結んでいます。大量生産に対応可能な生産能力の向上と品質の安定化を図っています。信頼関係が結ばれた協力工場の方々とのコミュニケーションによって品質は強固に担保され、難易度の高い要望にも柔軟に対応することが可能です。

